

1 学年 算数科「かたちづくり」第1時～3時 タブレット（1人1台）



単元のめあて

色板や棒を使ったり点をつないだりしていろいろな形をつくり、図形を構成する力と観察する力を養う。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ①色板を並べて、いろいろな形を工夫して作る。
- ②影絵で表された身近にある具体物を想像し、色板を並べて工夫して形を作る。
- ③色板の枚数や並べ方を考え、方眼紙に表す。
- ④棒を並べて、いろいろな形を作る。
- ⑤点を線をつないで形を作る方法を理解する。
- ⑥色板や棒を回転させたり移動させたりして、形を変えた図形を作り、作り方を説明する。

☆タブレット活用☆

- ・色板や数え棒で作った形をロイロノートのカメラで撮影し、どんな形を作ったかを写真を見せながら発表する。
- ・影絵になった形が、三角形の色板何枚でできているのかを線を書き込んで考える。

☆タブレット活用のメリット☆

- ・一人一台のタブレットを持っていることで、自分で作った形の写真を何枚も撮影できる。
- ・教員に提出することで、全体での交流もスムーズに行うことができた。
- ・影絵に線を書き込んでいく作業では、間違えてしまっても即座に線を消すことができる。
- ・一人一人の解答を大画面で見ることができ、つまづいている児童の困りを共有して、全体で解決することができた。